

## 【第三報（最終報）】エリアキャストの負傷

【発生日時】 2025年 10月 16日（木） 15：30頃

【発生場所】 E23 東名阪自動車道 上り線 亀山PAバックヤード

【工事件名】 2025年度 東名阪自動車道 ■管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)

【概要】 エリアキャストがトイレ清掃中、女子トイレからバックヤードへ移動する際にドアを開けたところ、ドアが完全に開き切らずに戻ってきた。両手がふさがっていたため、咄嗟に右足でドアを止めようとした際、右足の甲をドアにぶつけた。その後、休憩して様子を見たが痛みが引かなかったため、病院を受診したもの。

【被害状況】 人的被害：あり【炎症があるため痛み止め・湿布を処方される。（骨折無し）】

物的被害：なし

### 【時系列】

10/16（木）

15：30 事象発生

17：05 痛みが引かなかったため、亀山市さかえ整形外科を受診  
レントゲン撮影

17：50 診察終了。診断結果は、炎症があるため痛み止め・湿布を処方される。  
1週間後に、再診予定。（骨折無し）

18：30 当事者帰宅。

19：15 ■よりメンテ当番へ事象の報告

19：20 メンテ当番から、NEXCO当番班長へ電話で事象報告

10/17（金） 通常勤務（足の甲に少し痛みがあるが作業に支障なし）

【報道等】 なし

## 【原因】

ドアの奥に清掃用具が置かれていたことでドアが完全に開ききらず清掃用具に当たり、跳ね返ってきた。跳ね返りに対する想定がされておらず、咄嗟に足で止めようとした際に接触し負傷に至った。

## 【今後の対策】

開閉ドアに足が当たり負傷したことを受け、以下の対策を講じる。

- ・ドア周辺に清掃用具や道具などを置かないよう徹底する。（トラテープ追加）
- ・足元を含め、ドア可動範囲（トラテープ追加）には一切の障害物を置かないよう注意し、作業を行う。

今後は安全確認を徹底し、同様の事故が起こらぬよう努める。

## 【女子トイレ】

改善前



改善後



## 【男子トイレ】

改善前



改善後



位置図



患部の写真

